

勞働者側ハ職工全部ノ罷ホヲ行ヒ一方町民ノ同情ヲ得テ一氣呵成ニ勝利ヲ得ントシ就ル中ノ職工ニ対シテハ罷業ヲ勧誘スルト共ニ町民ヘハ工場主ヲ諷諭セル各種ノ宣傳印刷物ヲ配布スル等要辣ナル手段ヲ弄シ居ルモ何等差効セサルニヨリ稍焦慮シ二十日夜府下品川町字北品川本宿四五番地品川座ニ於テ鐘紡孔彈並金子電氣商會爭議眞想發表演說會ヲ開催シ聴衆二五〇名ヲ得シ然同駒吉外十二名ヨリ芝々演說ヲナシ相當氣勢ヲ揚ゲ別記ノ決議文ヲ作成シ無事散會ノ上二十二日之ヲ事業主ニ提出シタルカ事業主ハ態度依然強硬ニシテ勞働者側ノ要求ハ容認スルノ氣配ナク爭議固ノ惡化傳ニ対シテ新聞書ヲ作成シ之ヲ町民ニ配布スル等抗爭ヲ續ケ勞賃問題ノ意見接近スルニ至ラズ

右及申(通)報候也

別記

決議

不景氣ニ益々深刻化シ失業率ノ劇頭ニ達シテ、アル現下ノ社會状況ニ於テ、下ノ従業員ニ対スル態度ハ余リニ不適法ノ行爲ヲアル我々大崎支部職員ハ、貴下ノ改善ヲ促シ速クニ本問題ヲ解決セラレシコトヲ切望ス

昭和五年四月二十日

日本労働総同盟  
大崎支部職員  
梅吉殿

金子梅吉殿